



一般社団法人4Hearts 代表理事

那須 かおり

## はじめに | 自己紹介



一般社団法人4Hearts代表理事

# 那須 かおり

Nasu Kaori

### プロフィール

聴覚障害者としての経験を活かし、情報コミュニケーションバリアの解消に挑む社会起業家。企業や行政、大学と連携し、音声認識アプリの導入だけでなく、体験を通じた当事者と社会の双方に意識変革を促す活動を推進。心理的支援とコミュニケーション改革を通じ、「同じ瞬間に笑い合える社会」の実現を目指す。  
JAICO認定産業カウンセラー。

### 主な活動

- 行政・大学・企業とコレクティブインパクトのもと、実証実験を実施
- ヘッドフォンを活用した体験型のワークショップ体験者数、1000名以上
- 子ども向けの体験型ワークショップを制作、探究学習教材化

# 一般社団法人4Hearts

誰もが同じ瞬間に笑いあえる社会へ



- 2019年 9月 市民団体設立
- 2020年 5月 社団法人化
- 2021年 4月 神奈川大学工学部経営工学科人間工学研究室と2年間共同研究
- 2023年 1月 デジタル庁のデジタル推進委員
- 2023年 3月 かながわボランティア活動推進基金21 ボランティア活動奨励賞を受賞
- 2023年10月 令和5年度 あしたのまち・くらしづくり活動賞 主催者賞を受賞
- 2024年 4月 かながわボランティア活動推進基金21 令和6年度協働事業



## 聴覚障害の実態と社会課題

日本の難聴者数

推計約 **1360**  
万人以上

JapanTrak2022(日本補聴器工業会)

そのうち障害者手帳所持者

**37.9** 万人

そのうち手話言語話者

約 **4** 万人

令和4年厚生労働省「令和4年生活のしづらさなどに関する調査結果」

身体障害者手帳取得要件（聴覚）

- ① 両耳の聴力レベル70dB以上
- ② 片耳の聴力レベルが90dB以上  
かつもう片耳の聴力レベルが50dB以上

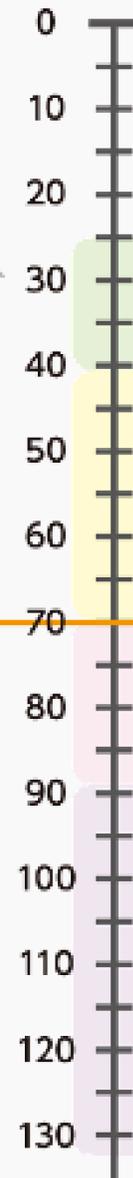
**曖昧な困難さを抱える人たち**  
**こころの低温やけどを抱えて生きる**

“耳が遠い”といわれる

**加齢性難聴**

75歳以上の  
**70%**が該当

音の大きさ (dB)



寝息

~25dB

普通の会話が聞こえにくい

ささやき声

**軽度難聴 25dB~**

小さな音は聞こえにくい

図書館の中

静かな事務室

**中等度難聴 40dB~**

普通の会話が聞こえにくい

普通の会話

電話の呼び出し音

**高度難聴 70dB~**

大きな声でも聞こえにくい

ピアノの音

犬の吠える声

電車のガード下

**重度難聴 90dB~**

耳元の大きな声でも聞こえにくい  
日常の音がほぼ聞こえない

車のクラクション

飛行機の爆音

すでに2025年——後期高齢者の急増もあり、

**情報コミュニケーションバリアへの対策は待ったなし！**

# この意識のズレが社会課題！



聞こえない・聞こえにくい人

分かったふりをしたり  
会話に入るのを  
諦めてしまう

筆談に**負い目**を感じる  
後ろの列に遠慮して**わかったふり**をする  
会話に入れなくて**諦めてしまう**  
場を壊したくなくて、**微笑んでごまかす**  
意思決定のための情報が得られない

→**判断**できない

→**行動**が起こせない

→**夢**を描きづらい

地域や周囲の人たち

今まで接したことも  
ないから、どう対応  
したらいいのか…



存在や困りごとが可視化されていないから…  
聞こえない・聞こえにくい人が**身近でない**  
**どう対応したらいいかわからない**  
**なかなかジブンゴトにならない**  
**どこまで伝わってるかわからない**

4Heartsが解決したい社会課題は、  
聴覚障害に限らず、外見からはコミュニケーションに困っていることが分かりにくい人にも共通している。（視覚障害、発達障害、高齢者、外国人、子ども、内向的な人など）

**社会的包摂の推進 と 社会全体の意識醸成 が必要**

私たち4Heartsは、

**社会の「意識」を変えることに挑戦しています。**



スローとは  
“こころのゆとり”

スローライフ  
スローフードに続く  
第三のスローとして

**SLOW**  
COMMUNICATION  
PROJECT

## 体験によるコミュニケーションバリアの啓発活動

特殊ノイズの流れる  
ヘッドフォンでの聞こえにくい体験者

延べ**1000名**以上

「体験することでしか分からないことが多いと思いました。」  
「想像以上に孤独。「伝わる」ことが当たり前ではないと実感。」  
「高齢の親のことを思い出して、もっと何が出来たのか考えてしまった。」  
「信頼感の有無で大きく変わる。」  
「積極的にコミュニケーションをとっていかうと思った。」



# 神奈川県立神奈川大学工学部経営工学科人間工学研究室と 2年間の共同研究





音声認識機器開発メーカーの悩み

せっかく導入しても

使い続けてもらえない



**当事者の悩み**

**みんなの話がわかるようになりたい**

**だけど**

**みんなの迷惑や負担になりたくない**



**企業の悩み**

**聞こえない人を雇用しても**

**能力を引き出せない**

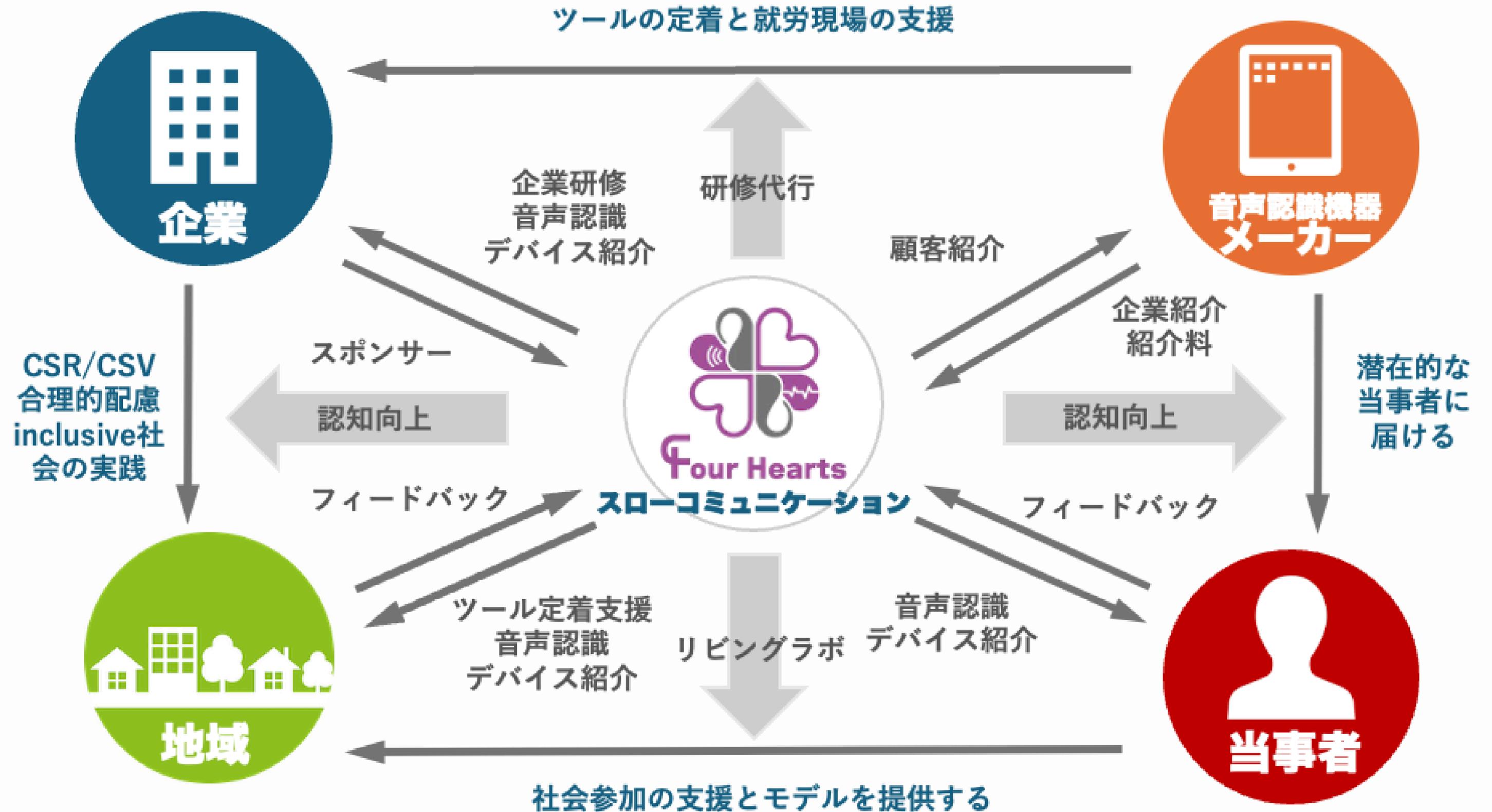


## 地域の悩み

聞こえない人が目の前に現れても

どう対応したら良いかわからない





コミュニケーションバリアに取り組むことが企業価値になる世界へ  
**「同じ瞬間に笑いあえる」リビングラボを作りたい！**

## 音声認識機器

導入支援コンサルティング  
実装モデル展示

## 体験型研修施設

インクルーシブ  
コミュニケーション研修

## キャリア支援

職場定着率向上のための  
心理支援・就労支援



近未来  
共創



# 活動を応援してくださるパートナーを募集中！

## 問い合わせ窓口

研修・講演のお問い合わせ  
寄付等のお問い合わせ

 [gia.4hearts@gmail.com](mailto:gia.4hearts@gmail.com)

**4Hearts** | 

**スロコミュ** | 

## 今後の活動案内

今後の活動内容などはWEBサイトやSNSなどで告知していきたいと思います。

 [/gia4hearts](https://www.facebook.com/gia4hearts)

 [note.com/4hearts\\_gia](https://note.com/4hearts_gia)